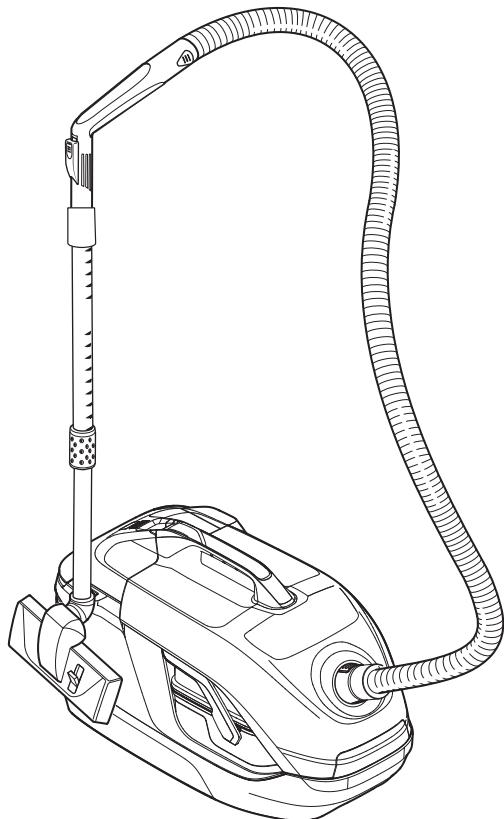


ケルヒャー家庭用 水フィルター掃除機

DS 6.000

取扱説明書



はじめにお読みください

ご使用時の注意点

水フィルター掃除機とは？

組み立て方

使い方

お手入れ

故障かな?と思ったら

補修部品・オプション

アフターサービス・保証

はじめにお読みください

「仕様一覧」

■この度は、ケルヒャー家庭用水フィルター掃除機をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

※この製品は業務用ではございません。

※この製品は組み立てが必要です。

※この製品はテスト後出荷されているため、水分が多少残っている場合がございますが、製品の性能に問題はございません。

DS 6.000 仕様一覧

電源	100V 50/60Hz 共用
モーター出力	900 W
吸引力風量	30 リットル / 秒
真空度	202 HPa
水フィルターコンテナ容量	1.7 リットル
騒音度	66 dB
電源コード長さ	6 m
本体質量（水なしの場合）	9.1 Kg
長さ × 幅 × 高さ	532×289×344 mm
定格使用時間	1時間（※1）

※1 定格使用時間＝電源スイッチが入っているときの合計時間

はじめにお読みください…製品仕様

- ・仕様一覧
- ・各部の名称と機能
- ・組み立て前の部品一覧

ご使用時の注意点…正しくご使用頂くために

- ・注意点と絵の表示について
- ・電気に関する警告
- ・ご使用時の警告
- ・ご使用時の注意

水フィルター掃除機とは?…説明と各種洗浄方法

- ・水フィルター掃除機のご説明

組み立て方…本体の組み立てと準備

- ・ホース、パイプ、ノズルの取り付け

使い方…各種使用方法

- ・コンテナへの給水
- ・電源
- ・ノズルを選びましょう
- ・清掃が終わったら

お手入れ…各種注意点

- ・フィルター・アクセサリーのお手入れ
- ・HEPA フィルターの交換

故障かな?と思ったら…状況に応じての対処法

- ・各種原因と対処方法について

補修部品・オプション…別売りのアクセサリー

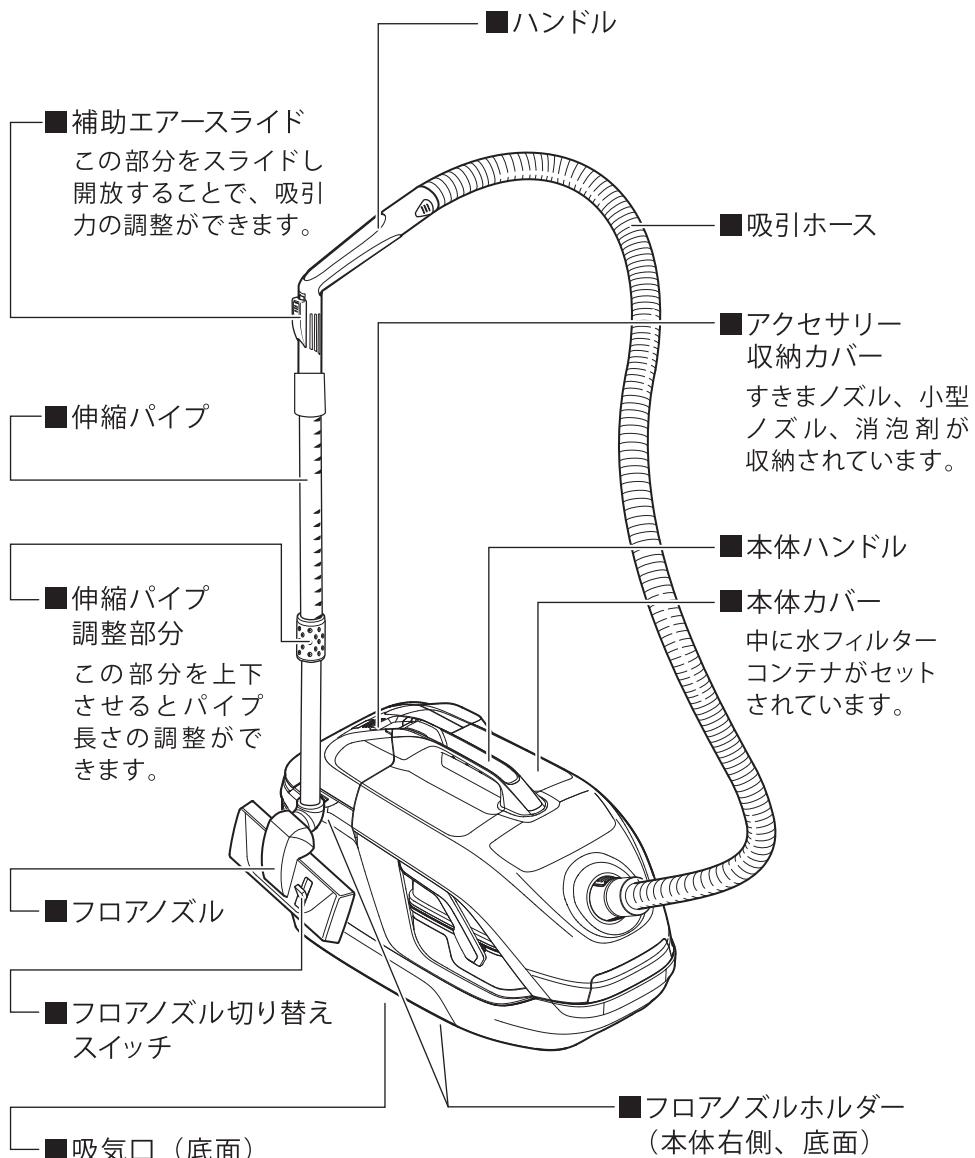
- ・補修部品一覧
- ・オプションアクセサリー一覧

アフターサービス・保証…お問合せ先・保証内容

- ・保証書

はじめにお読みください

各部の名称と機能



■すきまノズル



■小型ノズル



■本体カバー
開閉ボタン

■消泡剤
(Foam Stop)
30ml



■水フィルターコンテナ

本体にセットされています。
コンテナ内には以下のパー
ツが含まれます。

■中間
フィルター

■コンテナ
カバー

■バッフル
プレート

■水フィルター
コンテナ

■排気口

中に HEPA フィ
ルターがセット
されています。

■HEPA フィルター

■電源プラグ

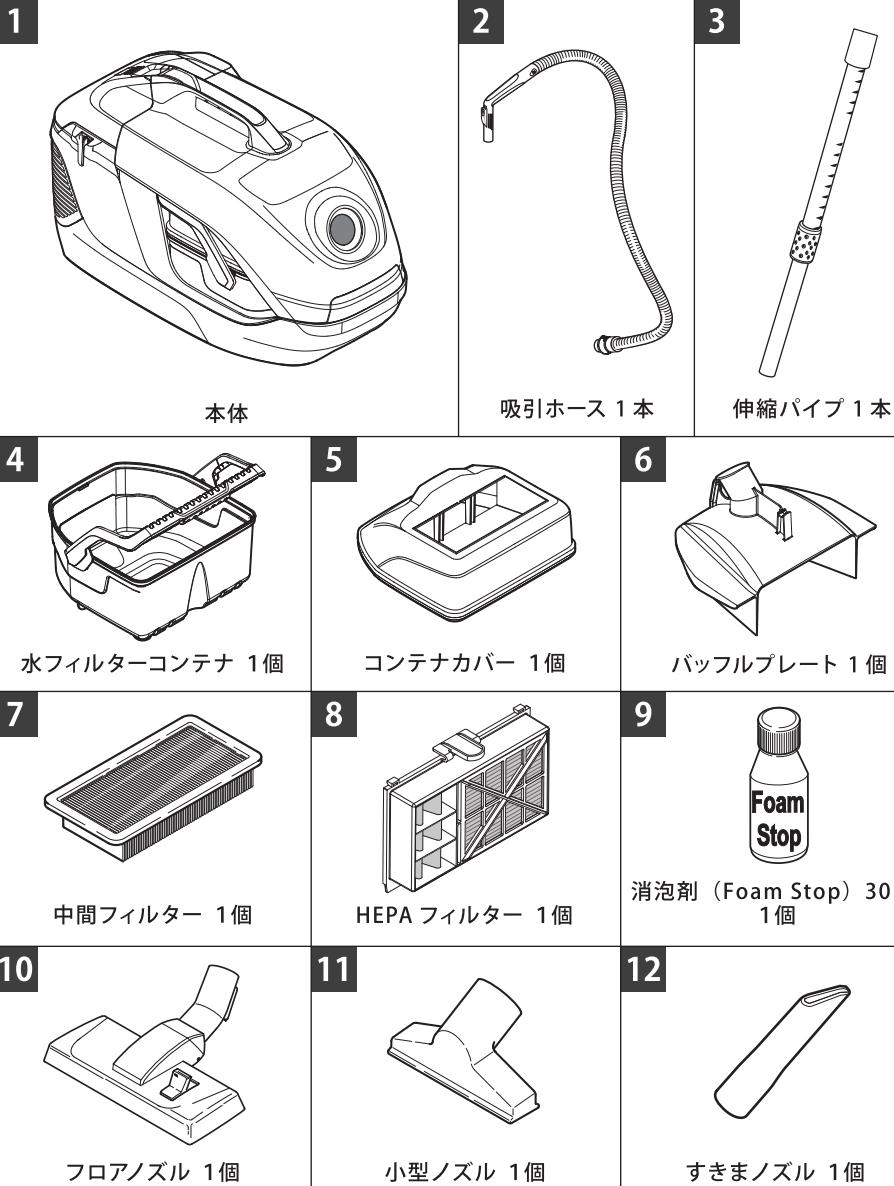
■電源スイッチ

はじめにお読みください

組み立て前の部品一覧

※本機をご使用いただく前に、全ての付属品がそろっていることをご確認ください。

※仕様変更により製品の形状と図が一致しない場合があります。



ご使用時の注意点

◎ご使用の前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示は、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定されている内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されている内容」を示しています。



の記号は「してはいけないこと（禁止）」を示しています。



の記号は「必ず実行してほしいこと」を示しています。

△電気に関する警告

電源プラグやコードは正しく使用すること

火災・感電・ショートの原因となります。



電源プラグやコードを傷つけたり、加工したりしないこと
電源プラグやコードを無理に曲げたり、引っ張ったり、潰したりしないこと
電源プラグやコードが変形している場合は使用しないこと
ゆるみやガタつきのあるコンセントは使用しないこと
ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないこと
電源プラグに水をかけないこと
本体に水をかけないこと



交流100V 定格15A以上のコンセント使い、容量を超えない状態で使用すること
電源コードは全て引き出した状態で使用すること
電源コードは完全に伸ばして使用すること
電源プラグは根元まで確実に差し込むこと
電源プラグのホコリなどを定期的に取り除くこと
電源プラグを抜く時はコードを引っ張らず電源プラグ本体を持って抜くこと
延長コードは定格10Aの規格品を使用すること
延長コードは最長10mで使用すること
ドラム型延長コードを使用する場合は全て引き出して使用すること

ご使用時の注意点

⚠ ご使用時の警告

正しく使用すること

火災・爆発・疾患・ケガの原因となります。

危険物のある場所で使用しないこと
引火性ガスの発生する場所で使用しないこと
危険物を吸引しないこと
高温・多湿の場所で使用しないこと
子供などの操作に不慣れな人に使用させないこと
雨天時に屋外で使用しないこと



以下に該当する物質は絶対に吸引しないこと

- ・可燃性または爆発の恐れがあるガス、液体、チリなど
- ・強アルカリ性、強酸性の洗浄剤と、化学反応を起こす可能性のある物質（アルミニウム、マグネシウム、亜鉛など）
- ・水と化学反応を起こす有害物質
- ・強アルカリ性、強酸性の液体
- ・有機溶剤（石油、塗料用シンナー、アセトン、灯油、燃料類など）
- ・人体に有害な物質
- ・液体（液体を吸引することはできません）



汚染された可能性のある場所で使用する場合はマスクなどの適切な防護服を身に着けること

異常・故障時は直ちに使用を中止すること

発熱・発火・感電・ケガの原因となります。



改造禁止
純正部品以外使用禁止
機械の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。



以下のような場合は直ちに使用を中止してください

- 本体が割れたり、ひびが入っている場合
- 電源コードを触ると動いたり停止したりする場合
- 煙が出た場合
- 異臭がした場合
- 本体が異常に熱い場合
- 異常振動が生じた場合

修理はケルヒャージャパン本社修理センターに依頼すること

- 修理部品は一切供給しておりません。万一個人で修理を行って発生した不具合・事故に関しては一切責任を負いません。



ご使用時の注意

正しく使用すること

本体の変形・洗浄面の損傷・ショート・水もれや、思わぬ事故・ケガの原因となります。



- 定格使用時間(1時間)以上使用しないこと
- 体調がすぐれない場合は作業を行わないこと
- 本体の吸・排気口をふさがないこと
- 本体をシートなどで覆った状態で使用しないこと
- 本体を倒して使用しないこと
- 本体に乗らないこと
- 本体に過度の衝撃を加えないこと
- スイッチを切らずに使用場所を離れないこと
- 酸性洗浄剤・アルカリ性洗浄剤・農薬・消毒液などは使用しないこと
- 火気に近づけないこと
- 粉状の物質を大量に吸引しないこと(ココア、小麦粉、粉洗剤など)



- 必ず水フィルターコンテナに水を入れて使用すること
- 水フィルターコンテナに入れる水は、常温の水道水を使用すること
- 水を水フィルターコンテナのMAX印以上入れないこと
- コンテナに水を入れた後は、本体を常に水平の状態で使用すること
- 本体を垂直にする場合は、必ずコンテナの水を排水すること
- 使用後のコンテナの水は、浄化施設につながる下水道に排水すること
- 使用後のコンテナの水は、配管類が詰まらないよう十分注意して排水すること
- ※万が一配管類が詰まっても当社では責任を負いかねます
- 使用中に不快感を感じた場合は使用を中止すること
- 使用時間以外は電源プラグを抜くこと
- 純正アクセサリーを使用すること
- 凍結しない室内に保管すること
- メンテナンスや部品交換の前に、必ずスイッチを切り電源プラグを抜くこと



注意

清掃は自己責任で行うこと

万一清掃対象物に損傷、破損などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。

水フィルター掃除機とは？

水フィルター掃除機とは？

通常のフィルターバッグを使う掃除機とは違い、本製品は水という自然のフィルターを使って、今まで取ることができなかった細粒ごみを水の流れで取り込むことができる掃除機です。

水フィルターに加え、さらに2つの高性能フィルターを搭載し、吸引したゴミ (0.3μ) を 99.99% 機内に留まらせることができます。

排気がキレイで、ホコリが舞う心配がないことが特徴です。また、掃除しながら水蒸気を排気するので、室内を快適な湿度に保ちます。

ハウスダストやホコリでお悩みの方にも快適にお使いいただけます。

水フィルター掃除機の基本の仕組み

ケルヒャー水フィルター掃除機には、3つのフィルターがあります。

水フィルター掃除機 3つのフィルター

① 水フィルター

吸引されたホコリの 97% が水フィルターに吸収されます。

② 中間フィルター

高品質、防虫フィルターでモーターを守り、99%のホコリを留めさせます。

③ HEPA フィルター

①②のフィルターを通り抜けたホコリを、ここで 99.99% キャッチします。

吸引したゴミ (0.3μ (ミクロン))
を 99.99% 逃しません！

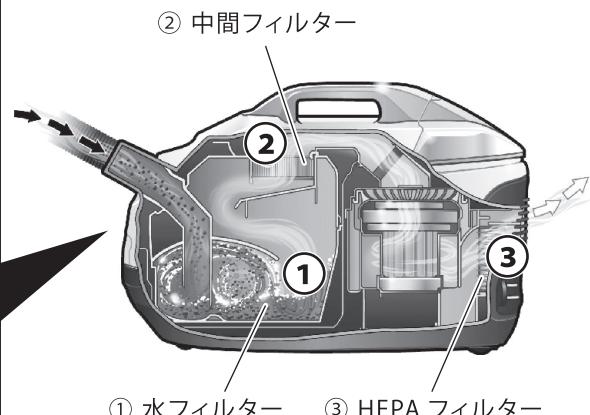
【ゴミの大きさの例】

1 μ : 室内浮遊チリ

5 μ : バクテリア

15 μ : ハウスダスト

50 μ : 花粉



3つのフィルターで、 ハウスダストやホコリを99.99%逃しません！

カーペットや絨毯に



フローリングに



小型ノズルを使えば
ソファなどのお掃除も



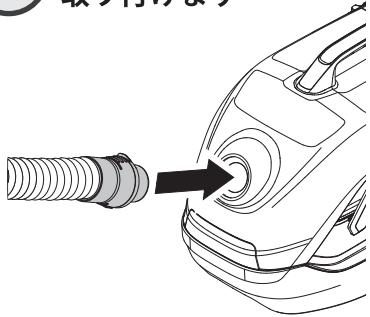
すきまノズルを使えば
角や狭い所もお掃除が簡単



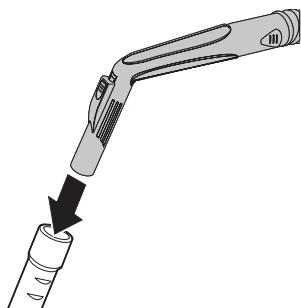
組み立て方

「ホース、パイプ、ノズルの取り付け」

- ① 吸引ホースを本体に取り付けます

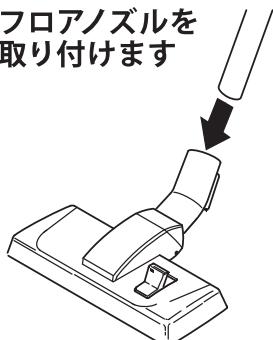


- ② 伸縮パイプを取り付けます



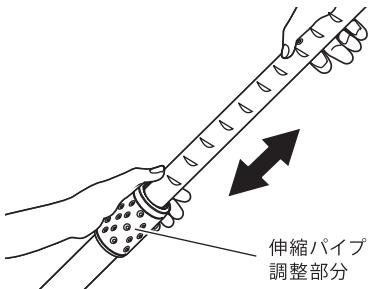
①で取り付けた吸引ホースの先に、伸縮パイプを取り付けます。

- ③ フロアノズルを取り付けます



②で取り付けた伸縮パイプの先に、フロアノズルを取り付けます。

- ④ 伸縮パイプを使いやすい長さに調節する

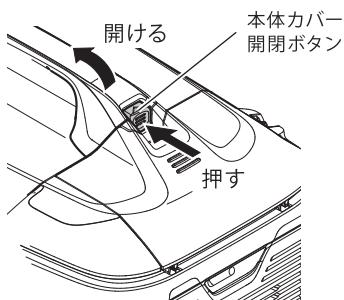


伸縮パイプ調整部分を上下させることで、パイプの長さを調整できます。

使い方

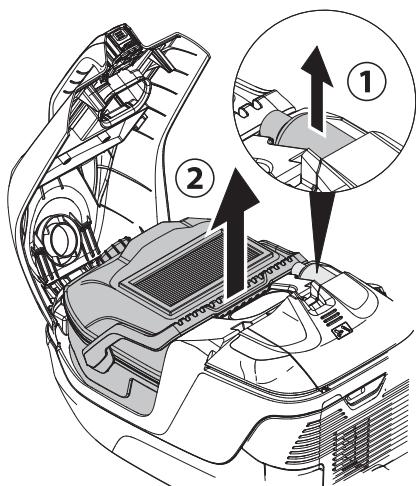
「コンテナへの給水」

1 本体カバーを開ける



本体カバー開閉ボタンを押し、カバーを開けます。

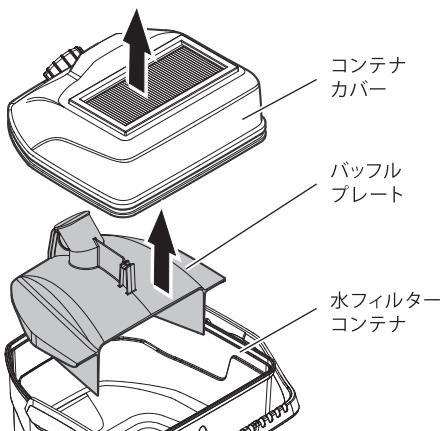
2 消泡剤と水フィルター コンテナを取り出す



中にセットされている①、②を取り出します。

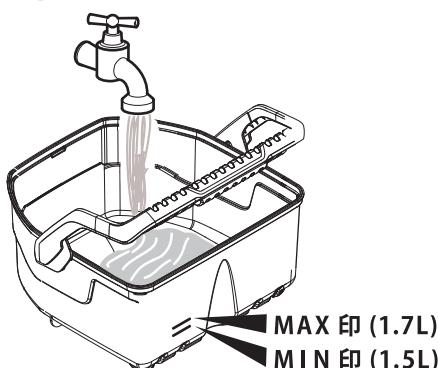
- ①消泡剤（Foam Stop）
- ②水フィルターコンテナ

3 コンテナカバー、バッフル プレートを取り出す



取り出したコンテナのカバーを取り、中にセットされているバッフルプレートを取り出します。

4 給水する



コンテナの MAX ~ MIN 印の間まで、水を入れてください。（約 1.5 ~ 1.7 L）

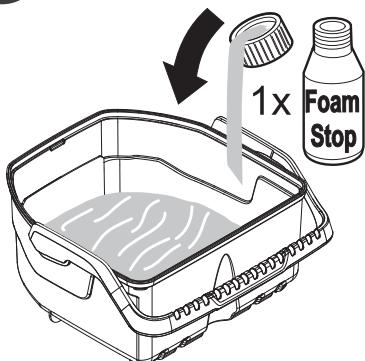


■水をコンテナの MAX 印
以上入れないでください。

使い方

「コンテナへの給水」

5 消泡剤をコンテナへ入れる



コンテナに入れた水に、キャップ一杯分の消泡剤 (Foam Stop) を加えます。

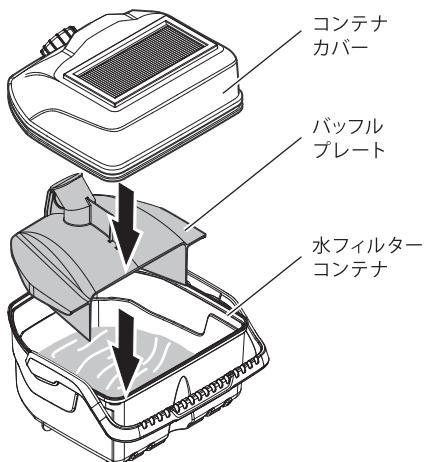


本機は、水フィルター内で渦巻く空気の流れによって、吸引したごみをろ過します。

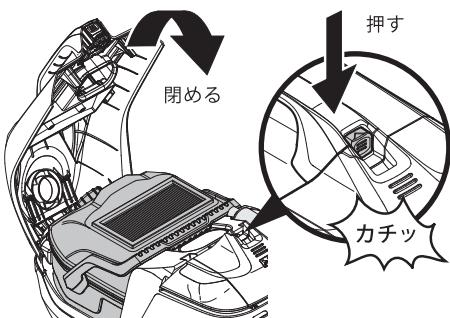
吸引物が混ざり合う事で、場合によつてはコンテナ内で泡が発生する事があり、本機の機能の妨げとなります。

ケルヒャー純正消泡剤 (Foam Stop) は泡の発生を防ぐため、水フィルターの機能を正常に保つためにもご使用をおすすめいたします。

6 バッフルプレートとコンテナカバーを戻す



7 コンテナを本体に戻し本体カバーを閉める



「カチッ」となるまで押し込んでください。

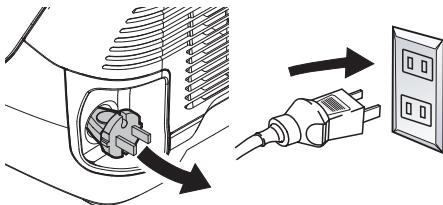


カバーを閉める前に、水フィルターコンテナ内の各パーツが正しく取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていない場合、吸引力の低下、中間フィルターの劣化を早める原因になります。

使い方

「電源」

8 電源プラグをコンセントに差し込む



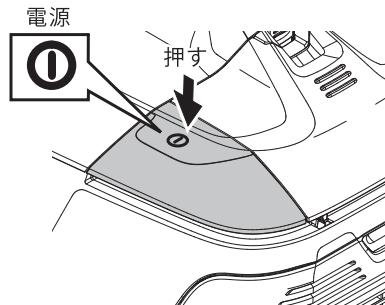
電源コードを本体から引き出し、コンセントに差し込みます。



注意

- 電源コードは完全に引き出した状態で使用すること。
- 水フィルターコンテナが空の状態で本体を動かさないこと。
- コンテナに水を入れた後は、本体を常に水平の状態で使用すること。

9 スイッチを入れる



電源スイッチを押して、スイッチを入れてください。

10 清掃する



注意

- 粉状の物質を大量に吸引しないこと
(例：粉洗剤、小麦粉、ココアなど)
粉状の物質は沈殿しにくく、水フィルターの機能を著しく低下させます。
- 綿棒やヘアピンなど、ホースに引っかかる恐れのあるものは吸引しないこと。
- 液体は吸引できません。
- 本体が過熱状態になると、自動的に動作を停止します。その場合はまず本体の電源を切り、コンセントを抜いてください。HEPA フィルターが汚れている場合は交換し、問題が無ければ機械を最低 1 時間は停止させてください。



コンテナの水量が MIN 印以下になつたら都度給水してください。吸引力が落ちる場合があります。
水が汚れている場合は交換してください。

使い方

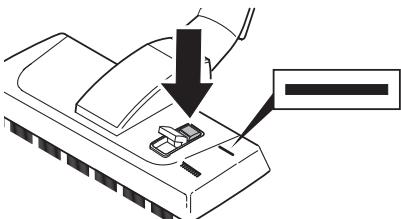
「ノズルを選びましょう」

11 用途に応じたノズルの使い分け

フロアノズル

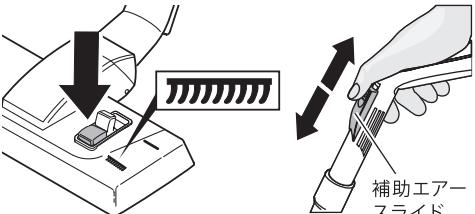
床掃除にお使いください。清掃場所によって、フロアノズルのスイッチを切り替えて使います。

<畳・フローリング・タイルなどの掃除>



フローリングなど表面がなめらかな床には、スイッチを図の位置に切り替え、ノズル先端に付いているブラシを出した状態でご使用ください。

<カーペットなどの掃除>

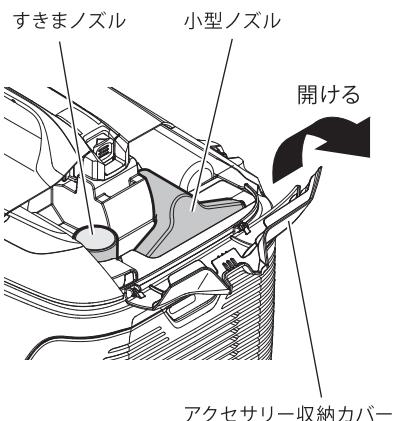


カーペットや布等の素材には、スイッチを図の位置に切り替え、ノズル先端のブラシを収納した状態でご使用ください。

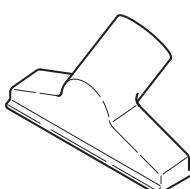
吸引力が強過ぎる場合は、ハンドル部分の補助エアースライドを開放することで、吸引力の調整ができます。

小型ノズル・すきまノズル

本体のアクセサリーホルダー内に収納してあります。取り出してお使いください。

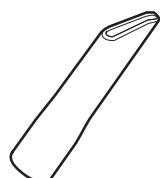


<小型ノズル>



狭い場所や、布製の家具、カーテンなどのお掃除にお使いください。

<すきまノズル>

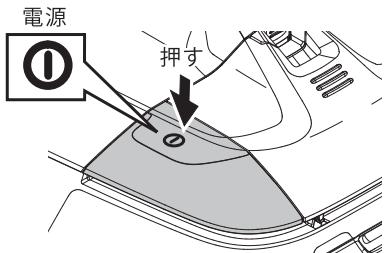


部屋の隅や家具のすき間など、届きにくい場所のお掃除にお使いください。

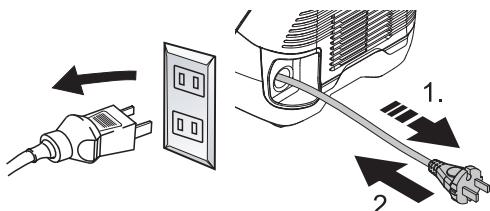
使い方

「清掃が終わったら」

12 スイッチを切り、電源プラグを抜く



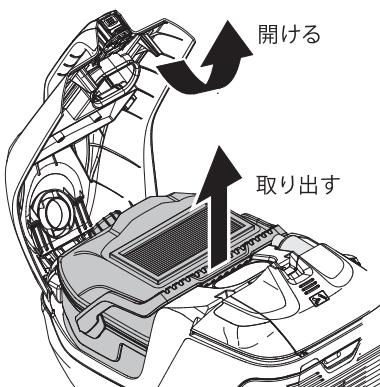
電源スイッチを押し、電源を切ります。



電源プラグをコンセントから抜きます。
電源コードを本体に収納してください。

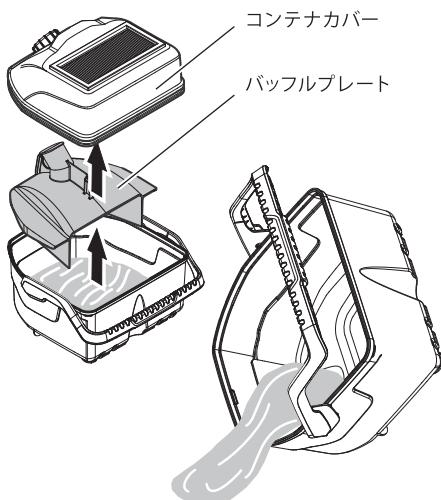
●電源コードは一度手前に少し引くと、自動的に本体へ巻き取られます。

13 水フィルターコンテナを取り出す



本体カバーを開け、中から水フィルターコンテナを取り出してください。

14 水フィルターコンテナの水を捨てる



コンテナカバーを開け、バッフルプレートを取り出し、コンテナ内の水を捨ててください。



ご使用後のコンテナ内の水は、シンク等に流してください。

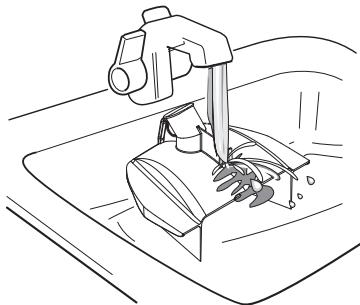
ただし、大きなゴミがある場合は水切りネットなどに水を流し、ゴミを取り除くようにしてください。

配管等が詰まらうよう十分注意して排水してください。

使い方

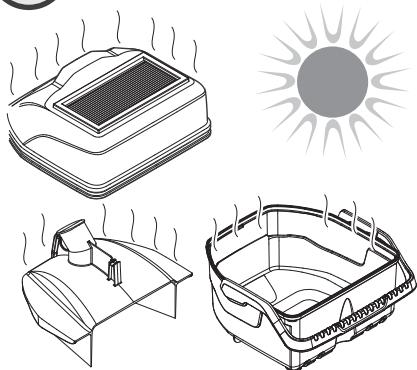
「清掃が終わったら」

15 各パーツを洗う



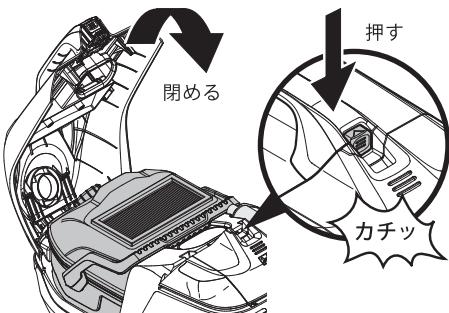
コンテナカバー、バッフルプレート、水フィルターコンテナを、流水ですすぎ洗いしてください。

16 各パーツをよく乾かす



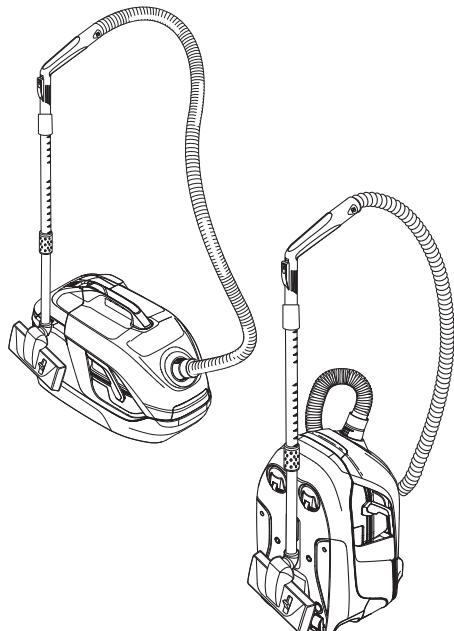
- 使用後は毎回必ず水フィルターコンテナに残った水を捨ててください。
- 使用後は、毎回必ずコンテナカバー、バッフルプレート、水フィルターコンテナを洗い、よく乾かしてから保管するようにしてください。

17 各パーツを本体へ戻す



よく乾かした水フィルターコンテナ、コンテナカバー、バッフルプレートを本体に戻します。本体カバーを開めてください。

18 保管する



フロアノズルは本体右側、または底面のノズルフックに差し込んで保管することができます。

お手入れ

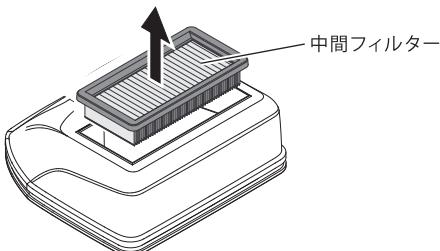
「フィルター・アクセサリーのお手入れ」

①

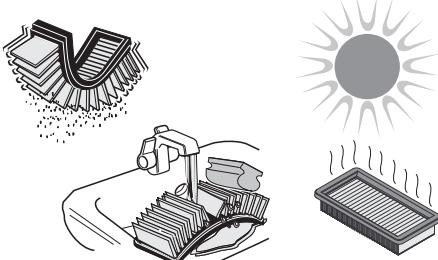
中間フィルターの お手入れ



- 中間フィルターは、機械を通常の頻度で使用する場合、約2か月ごとに清掃してください。
- 年に1度を目安に交換してください。



水フィルターコンテナを本体から取り出し、コンテナカバーにセットされている中間フィルターを取り出します。



流水でほこりや汚れをよく洗い流します。
コンテナカバーに戻す前に、完全に乾燥させてください。

- 湿った状態で使用すると、吸引力が低下し、フィルターの機能を劣化させる原因となりますのでご注意ください。
- カビが生えた場合は除去してください。

②

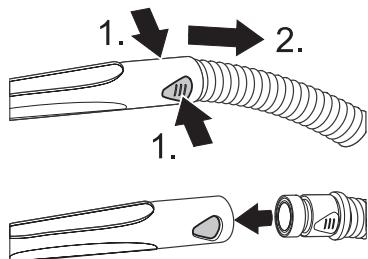
アクセサリーと本体の お手入れ

〈本体のお手入れ〉

本体が汚れた場合、湿らせた布で汚れを拭き取ってください。

〈吸引ホースのお手入れ〉

お手入れのために、吸引ホースをハンドルから取り外すことができます。



●吸引ホースの外し方

ハンドル両脇の灰色のツメを押して、ホースを引き抜いてください。

●吸引ホースの取り付け方

ハンドルにホースをしっかりと差し込んでください。

〈アクセサリーのお手入れ〉

各アクセサリーに損傷がないか確認し、汚れている場合は洗ってください。



注意

フロアノズルは水分が付着すると錆びてしまう部分があるため、水では洗わないでください。

お手入れ

「フィルター・アクセサリーのお手入れ」

お手入れ

「HEPA フィルターの交換」

③ HEPA フィルターの交換

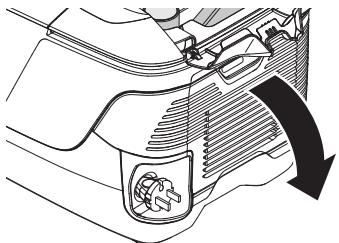


注意

HEPA フィルターは絶対に水で洗わないでください。水に濡れると機能しなくなります。

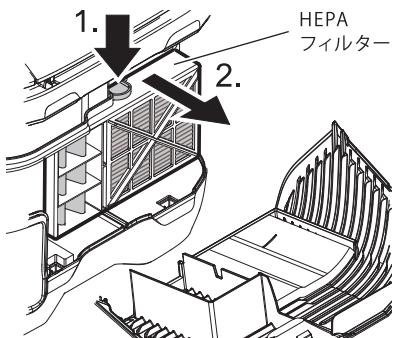


HEPA フィルターは、年に 1 度を目安に交換してください。

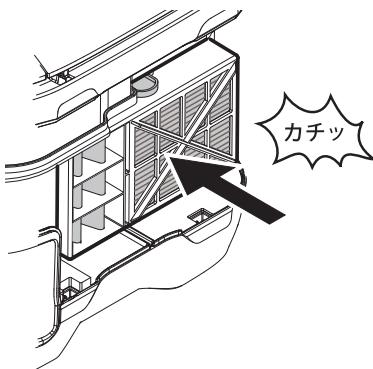


排気口を開けます。

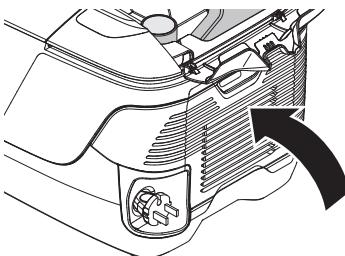
- 開けづらい場合は、カバーの取っ手部分を下に押しながら手前に引っ張るようにして開けてください。



HEPA フィルター上部のつまみを押して、取り出してください。



新しい HEPA フィルターを溝に合わせて取り付けてください。きちんと収まるとき「カチッ」という音がします。



排気口カバーを取り付けてください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら以下のことをお確かめください。

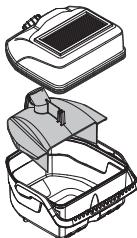
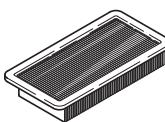
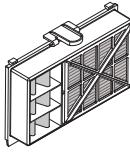
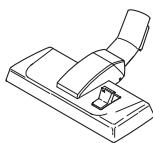
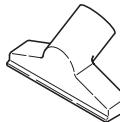
それでも解決しない場合は、**ケルヒャーカスタマーサービスセンター**までお問い合わせください (0120-60-3140)

このような時	原因	対処法
うごかない	電源プラグがコンセントに接続されていない	▶ 電源プラグをコンセントに接続してください。
	本体のスイッチが入っていない	▶ 電源スイッチを押してください。
吸引力が弱い	水フィルターコンテナが外れている	▶ 正しくセットされているか確認してください。
	バッフルプレートが外れている	▶ 正しくセットされているか確認してください。
	中間フィルターが外れている	▶ 正しくセットされているか確認してください。
	中間フィルターが汚れている	▶ よく洗って乾かしてください。 または交換してください。
	中間フィルターが濡れている	▶ よく洗って乾かしてください。
	水フィルターコンテナ内で大量の泡が発生している	▶ コンテナの水を入れ替えて、 消泡剤 (Foam Stop) を入れてください。
	水フィルターコンテナの水が多すぎる / 少なすぎる	▶ コンテナの水位が MAX ~ MIN 印の間になっているか確認してください。
	HEPA フィルターが汚れている	▶ 交換してください。 ※HEPA フィルターは水洗いできません。ご注意ください。
	ノズルまたはホースが詰まっている	▶ 詰まっているゴミを取り除いてください。
	補助エアースライドが開きすぎている	▶ スライドを閉じて調整してください。

故障かな?と思ったら

このような時	原因	対処法
水フィルター コンテナの水 が泡立つ	消泡剤（Foam Stop）を 入れていない	<p>▶ コンテナの水を入れ替えて、 消泡剤（Foam Stop）を入れて ください。</p>
突然動作が 停止した	本体が過熱状態になると 自動的に動作を停止しま す	<p>▶ まず本体の電源を切り、コンセン トを抜いてください。</p> <p>▶ HEPA フィルターが汚れている場 合は交換し、本体を最低1時間 は停止させてください。</p>

補修部品

 <p>吸引ホース 注文番号：6.901-058.0 JAN コード：4039784164925</p> <p>吸引ホースハンドル 注文番号：4.195-221.0 JAN コード：4039784960589</p>	 <p>伸縮パイプ 注文番号：6.902-127.0 JAN コード：4002667785388</p>
 <p>水フィルターコンテナ 注文番号：4.195-223.0 JAN コード：4039784843547</p> <p>※水フィルターコンテナ、コンテナカバー、パッフルプレートの3点セットです。</p>	 <p>中間フィルター 注文番号：6.414-631.0 JAN コード：4002667394344</p>
 <p>HEPA フィルター 注文番号：2.860-273.0 JAN コード：4039784718111</p>	 <p>消泡剤（Foam Stop）125ml 注文番号：6.290-852.0 JAN コード：4002667394245</p>
 <p>フロアノズル 注文番号：6.906-894.0 JAN コード：4039784227590</p>	 <p>小型ノズル 注文番号：6.906-622.0 JAN コード：4002667785418</p>
 <p>すきまノズル 注文番号：5.195-196.0 JAN コード：4039784380035</p>	

アフターサービス・保証

保証書

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い保証いたします。

この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証の内容

お買い上げいただきました製品を構成する純正部品の材料または製造上の不具合が起きた場合、ケルヒャー ジャパン株式会社本社修理センターで無料修理をいたします。

（この無料修理を保証修理といいます。）

保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。

また、取り外した不具合部品は弊社所有といたします。

保証修理を受けられる期間は新品を購入した日から1年間とします。

■保証できない事項

●修理の際の輸送費用

●次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。

・取扱説明書の指示に反する使用

・保守整備の不備または間違い

・弊社が提示している仕様の限界を超える使用

（規定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下など、業務などで定格使用時間を超えた連続使用など）

・弊社が認めていない改造

・純正部品および指定する油脂類以外の使用

・ご使用者の不注意による故障（凍結、落下による故障など）

・業務で使用した場合

●次に示すものは保証修理いたしません。

・経年変化により発生した不具合

・プラスチックカバーなどの自然退色、電源コード、ホースのひび割れ、部材劣化に伴う性能低下など

・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）

・台風、水害、雪害などの天災による不具合

・薬品、塩害などに起因する不具合

●次に示すものの費用は負担いたしません。

・消耗品（電源コード、ノズル、ブラシ、ホース、キャスター、およびこれらに類する消耗品）

・お買い上げ販売店以外での修理

・点検、清掃、調整、及び定期点検整備

・この保証書に示す条件以外の費用補修など

・本機を使用できなかったことによる不便さ及び損失など
（休業損失、商業損失など）

・洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合

・正しく操作せずにケガを負った場合

●出張修理はいたしません。

修理はお買い求めいただいた販売店へご依頼ください。

■保証の適用

この保証は日本国内で使用される弊社製品のみに適用されます。

海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート／納品書を添付の上、保証修理をお申しつけください。

製造番号は、製品の裏側もしくは後部に貼られている銀色のラベルに記載されています。

■保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書を添付の上、お買い上げいただいた販売店にお持ちいただくか、またはケルヒャー ジャパン株式会社本社修理センターまでお送りください。

ご不明な点がございましたらケルヒヤーカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。

お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

DS 6.000		保証期間： 1年	製造番号：
お買い上げ日 : 平成 年 月 日			
お客様	ご住所 :		
	お名前 : 電話 :() -		
販売店	住所 :		
	店名 : 電話 :() -		
(故障状況)			

ケルヒャー ジャパン株式会社

本 社 : 〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番

TEL : (022)344-3140

ケルヒヤーホームページアドレス <http://www.karcher.co.jp>

製品に関するお問い合わせ

ケルヒャー カスタマーサービスセンター

0120-60-3140

受付日：月曜日～金曜日（祝日、当社休日を除く）

受付時間：9：00～12：00 13：00～17：00

修理品送り先

〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平 3-2

ケルヒャー ジャパン株式会社

本社修理センター 宛

修理品をお送りいただく際には、25ページの保証書に故障状況を
ご記入の上、必ず同梱してください。

1. 保証書が24～25ページに添付されています。大切に保管してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定をよくお読みください。
3. 保証書は、お買い上げ販売店で必要事項を記入したものをお受け取りください。
4. 保証期間は保証書に記載されています。
5. 保証期間終了後の修理につきましては弊社ホームページの「修理・アフターサービス」のページ (http://www.karcher.co.jp/jp/Service/support_hg.htm)
をご覧いただか、販売店もしくは上記ケルヒャー カスタマーサービスセンター
までお問い合わせください。